

アメリカ・ニュージャージーから仙台にやってくる
ユースオーケストラのコンサート！



Buravura Youth Orchestra

Concert in SENDAI



出演：Buravura Youth Orchestra ブラヴーラ・ユースオーケストラ
指揮：Chiu-Tze Lin チャオ・ツー・リン

2019年 7月17日(水)17:00開演 16:30開場
仙台市宮城野区文化センター・パトナホール

演奏予定曲：You raise me up
Ave Maria (Thomas Luis de Victoria) ほかに名曲多数

特別ゲスト出演

宮城県仙台西高等学校合唱部 宮城県富谷高等学校弦楽合奏部



入場無料

小さなお子様も
大歓迎です♪
親子室もあります

主催

鷺峰企画

協力

(社) アサヒ国際文化交流協会

お問合せ (シユウホウキカク)

☎090-8259-8571

ブラヴァーラ・ユースオーケストラ Buravura Youth Orchestra

2010年10月音楽監督・指揮者のチャオ・ツー・リンを中心にブラヴァーラシンフォニーオーケストラの育成組織として結成される。ニューヨーク市よりほど近いニュージャージー州を中心に活動し、成人団体であるシンフォニーオーケストラの下部団体としてだけでなく地域の青少年に向けた音楽教育の場としても門戸を開いている。大規模なオーケストラ編成から、小さな室内楽まで演奏会の形態に合わせた幅広いレパートリーを持ち、様々なコンクールにおいて上位入賞、特別賞受賞を経験。ニューヨーク・カーネギーホールでの演奏会も成功させている。2012年には初の海外公演となる台湾公演を開催。その後海外での活動を活発化させ、2014年に中国広州市及びマカオツアー。2017年にロシアツアーを開催。2019年7月に日本・東京にて開催される第3回 東京国際音楽祭への参加が決まっている。ブラヴァーラとは音楽用語で華麗な・大胆な、などの意味を持つ。
——私達は、この夏日本でのコンサートツアーで仙台の皆さまにお目にかかれる事を楽しみにしております！



チャオ・ツー・リン Chiu-Tze Lin

指揮者、ピアニスト、教育者として多方面で活躍する音楽家。アメリカ合衆国の芸術分野で貢献した人に贈られるアメリカ賞(The American Prize)オーケストラ指揮者部門でブラヴァーラフィルとブラヴァーラユースオーケストラの音楽監督と指揮を務め入賞した。ほか様々なオーケストラの音楽監督、指揮、教育活動へ高い評価を得て多数の賞を獲得しており、地元ニュージャージーの新聞で“Hottest Artist in New Jersey”に選ばれた。また、ピアニストとしてはスタンウェイアーティストでもあり活動の場はアメリカ・アジア・ヨーロッパの三大陸に及ぶ。ソリストとして、シカゴ交響楽団のツアーに参加したほか、シンシナティ交響楽団、そして数々の欧州のオーケストラと共演。また2枚目のCDである《ピアノソロ・J.S.バハ作品集》はアメリカのクラシック音楽界に広く浸透している。中米文化交流コンサートで上海音楽家室内合奏団を指揮し、その模様はCCTV9(中国中央テレビ英語チャンネル)で中国全土と海外にも放送された。

宮城県仙台西高等学校合唱部 Sendai Nishi High School Chior

宮城県内の高等学校合唱部としては数少ない混声合唱団として、学校行事はもとよりコンクール等の大会出場や地域での演奏活動など活発に活動をしている。今年5月には第4回目の定期演奏会を開催し、中世ヤルネサンス時代の声楽アンサンブルから近現代の邦人作曲家による合唱曲、楽しいポップス音楽まで幅広いジャンルの音楽をプログラムに取り入れ、聴いていただく方の心に響く音楽を目指して少しずつ活動の幅を広げている。平成26年NHK全国学校音楽コンクール東北ブロックコンクール銅賞、全日本合唱コンクール東北支部大会優良賞、平成27年全国高等学校総合文化祭滋賀大会参加、全日本合唱コンクール東北支部大会銅賞、平成28年NHK全国学校音楽コンクール東北ブロックコンクール銀賞、全日本合唱コンクール東北支部大会優良賞、平成29年全国日本合唱コンクール東北支部大会銅賞。

宮城県富谷高等学校弦楽合奏部 Tomiya High School String Orchestra

地域での演奏活動や定期演奏会開催、全日本高等学校オーケストラフェスタ出演、2017年度は宮城県代表として全国高等学校総合文化祭器楽管弦楽部門での演奏などの実績があり、本格的な弦楽合奏の響きが売りである。各種の行事で活躍、最大のイベントは7月下旬の定期演奏会で、メインに弦楽の真髄を伝えるようなクラシック曲を据え、親しみやすいポピュラー曲も多数演奏。最後は合唱部と合同でハレルヤ・コーラスを演奏し、華々しく演奏会を終えるのが伝統となっている。地元のみならず、全国を舞台に活躍中。